

2026.8

Vol.99



群馬県高山村議会

Vill-Takayama Council NEWS

TsuNaGu

議 会 広 報 つ な ぐ



新たな景色が始まる

Focus_01

特集
議会・臨時会とは

Focus_02

第2回 定例会
質疑・PICKUP!

Focus_03

新村長にきいてんべえ!
6人が一般質問

特集

村議会ってなに？

今回の
テーマ

臨時会が開かれるとき

臨時会の概要

定例会は、条例で定められた時期に定期的に開かれる議会です。

臨時会は、特に必要のあるとき、臨時に開かれる議会です。

定例会
(定期的に開催)



臨時会
(必要に応じて開催)



召集の条件と手続き

開かれるのは
こんなとき

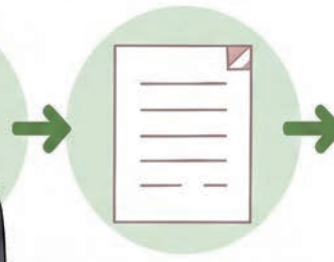
- 災害への対応
- 緊急に条例を制定・改正する必要があるとき
- 補正予算など、速やかな議決が必要なとき

など

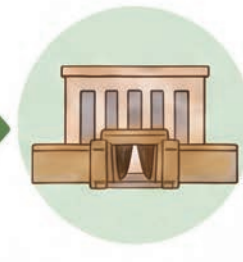
市町村長が議会を招集します。



市町村長が
招集の決定



議員に会議の
日時や議題を通知



臨時会の開催

※市町村長が招集するのが原則ですが、議会の議員定数の4分の1以上の議員の請求があったときは、議長が臨時会を招集します。

臨時会でできること

臨時会は、招集の理由となった案件に関する審議や議決を行います。

条例の制定・改正



補正予算の議決



契約の締結・変更

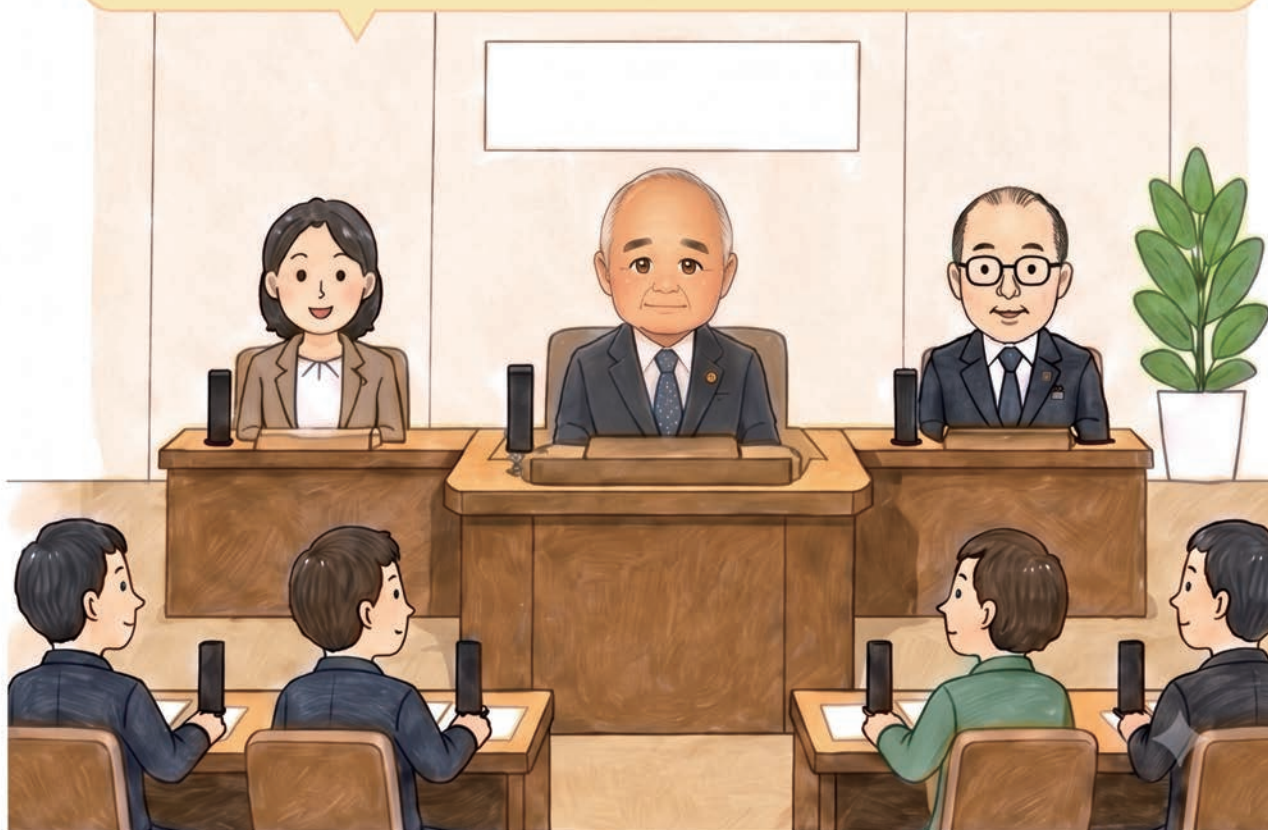


人事案件の同意
・議会の議決 など



※必要な案件に限定して審議するため、会期は1日で終わることもあります。

市町村の重要な課題に、迅速に対応するために臨時会が開かれます。



令和 8 年
第 1 回
臨時会

新執行部 初議会 教育長に飯塚岩夫氏

令和 8 年第 1 回臨時会は 5 月 12 日の 1 日間限りの日程で開催されました。

執行部から提出された議案は、全て「可決」されました。

5 月 12 日（火）

午前 9 時 30 分から議会運営委員会を開催
午前 10 時開会

報 告（専決処分）

報告第 1 号	◇専決処分の報告（損害賠償の和解及び額の決定） 清掃作業にともなう物損事故の損害賠償
---------	---

条 例（専決処分）

可決

承認第 4 号	◇専決処分の承認を求めること（高山村税条例の一部を改正する条例） 法律の一部改正に伴う、条例の改正
承認第 5 号	◇専決処分の承認を求めること（高山村国民健康保険税条例の一部を改正する条例） 法律の一部改正に伴う、条例の改正

人 事

同意

同意第 2 号	◇高山村教育委員会教育長の任命 飯塚岩夫さんの教育長任命に同意、任期は令和 8 年 6 月 1 日から 3 年間
---------	---

その他

可決

議案第 24 号	◇紛争における和解契約の締結 観光交流館整備設計等業務委託に関する紛争について 受託契約者との和解契約の締結
----------	--

予 算

可決

議案第 25 号	◇令和 8 年度高山村一般会計補正予算（第 1 号） 補正額 + 990,000 円 予算総額 3,423,368,000 円 【本会議質疑で詳しく→5 頁】
----------	---

みどりの村・レジスター導入費用

渡邊裕治 4月に発生したレジスター故障により現場業務に支障が出ているとの報告を受けた。故障の原因は経年劣化か外因か。既存機器の修理による対応は困難だったのか。また、更新費用99万円の詳細な内訳を伺う。

地域振興課長 導入時期は不明だが、経年劣化により本体基盤が破損し、修理不能となったため新規購入する。内訳は本体63万4千円、スキャナー等10万6千円、ロゴチップ代1万円、初期設定費等15万円、消費税9万円の計99万円である。

渡邊裕治 近年、専門機器は高機能・精密化している。「みどりの村」は冬季閉鎖となるが、休業期間中の保管やメンテナンス等の管理体制について、村はたかやま振興公社とどのような取り決めを行っているのか。また、近隣で落雷被害も発生している。雷から高額機器を守るため、雷ガード付き電源タップやサージ保護デバイス（SPD）の設置など、ハード面の防護策や故障防止に向けた公社との連携について考えを伺う。

地域振興課長 これまでは機器の保管や管理体制について、特段の指導等は行ってこなかった。

しかし、今回購入するレジスターは高額な精密機械であるため、雷被害への防護策として雷ガード付き電源タップの設置を検討する。また、冬期の保管方法等についてもメーカー等に確認し、たかやま振興公社と相談しながら適切な管理体制を検討していく。

渡邊裕治 什器備品は長く使用するものであり、近年は価格も高騰している。これまでは日計表をまとめるだけの運用だったと聞いが、新機器には様々な機能が備わっている。導入後は単なる会計処理にとどめず、売上データの分析・活用についても振興公社と連携して検討されたい。



新執行部と同じく、議会も新体制

令和8年
第2回
定例会

いぶきの湯・ふれあいプラザ 土日祝日の料金改定を承認

平日はそのまま据え置き



令和8年第2回定例会は6月3日から9日までの7日間の日程で開催されました。

執行部から提出された議案は「可決」されました。

6月3日（水）

午前10時開会

午前中の本会議散会后、議案調査（審査）を実施

午後1時30分から、一般質問が行われ、6名が登壇しました

一般質問終了後、引き続き、議案調査を実施

定例会初日に可決された議案は次のとおりです

報 告

報告第2号	◇令和7年度高山村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告 物価高騰対策生活応援事業 他11事業 繰り越し金額 168,735,000 円
報告第3号	◇令和7年度高山村土地開発事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告 五領地区団地造成事業 繰り越し金額 51,080,000 円
報告第4号	◇令和7年度高山村農業用水事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告 高山揚水場廃止に向けた対策事業 他1事業 繰り越し金額 37,953,000 円

人 事

同意

同意第3号	◇高山村農業委員会委員の任命 飯塚一雄さん、田中孝雄さん、林豊さん、野上創造さん、後藤ゆき子さん、 渡辺志保さん、角田享さん、松井佳之さん、8名の農業委員任命に同意
-------	--

6月4日（木）

午前9時より議会広報編集特別委員会を開催

6月8日まで個別に議案調査を実施

6月9日(火)

午前10時開会

定例会最終日に可決された議案は次の通りです

人 事

同意

同意第4号	◇高山村教育委員会委員の任命 石坂満次さんの教育委員任命に同意 前任者の残りの任期である令和10年9月30日まで
-------	--

条 例

可決

議案第26号	◇高山村保育の必要性の認定基準等を定める条例の制定
議案第27号	◇高山温泉いぶきの湯の設置及び管理に関する条例の一部改正 【→本会議質疑で詳しく 8分】
議案第28号	◇高山村道の駅中山盆地の設置及び管理に関する条例の一部改正 【→本会議質疑で詳しく 8分】
議案第29号	◇高山村福祉医療費の支給に関する条例の一部改正
議案第30号	◇高山村介護保険条例の一部改正

◆第2回定例会・議案などの審議結果（賛否の分かれたもの）

議案番号	議案	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					渡邊裕治	平形玉緒	唐澤徳治	松井陽威	飯塚武久	佐藤晴夫	後藤肇	山口英司	平形富二夫
議案第27号	高山温泉いぶきの湯の設置及び管理に関する条例の一部改正	7	2	可決	○	×	○	○	○	×	○	○	-
議案第28号	高山村道の駅中山盆地の設置及び管理に関する条例の一部改正	8	1	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	-

※議長は採決に加わらず

その他

可決

議案第31号	◇高山村村道路線の廃止及び変更
--------	-----------------

補正予算

可決

議案第32号	◇令和8年度高山村一般会計補正予算（第2号） 補正額 + 50,436,000円 総額 3,372,932,000円 【→本会議質疑で詳しく 9～10分】
議案第33号	◇令和8年度高山村介護保険特別会計補正予算（第1号） 補正額 + 330,000円 総額 531,023,000円
議案第34号	◇令和8年度高山村水をきれいにする事業会計補正予算（第1号）

本会議での議案採決結果について

全会一致で可決したものについて、議員それぞれの賛否結果は掲載を省略します。賛否が分かれたもの（欠席者がいた場合は、その表記）についてのみ、各議員の賛否結果をお知らせしていきます。
なお、人事議案については「無記名投票」のため、可否のみの掲載となります。

特集

定例会

一般質問

委員会

議会の動き

お知らせ

本会議 質疑



高山温泉いぶきの湯の設置及び管理に関する条例の一部改正
高山村道の駅中山盆地の設置及び管理に関する条例の一部改正

料金改定の妥当性は

平形玉緒 いぶきの湯および道の駅中山盆地内のふれあいプラザ料金改定について、近隣施設の料金水準に合わせるとのことだが、どのような施設を対象に比較したのか。また、改定後の料金が妥当であると判断した根拠を問う。

地域振興課長 今回の料金改定は、近年の物価上昇や光熱水費、人件費、施設維持管理経費の増加を踏まえ、将来にわたり安定した施設運営を継続するために検討したものである。

料金設定にあたっては、近隣市町村の公営温泉施設や第三セクター等が運営する類似施設を対象に、料金水準、施設規模、設備内容、サービス状況などを比較した。その結果、本村施設の現行料金は比較的低い水準にあることが判明した。今回の改定額は、利用者負担に配慮しつつ、近隣施設との均衡、維持管理に必要な経費、今後の安定運営の確保などを総合的に勘案して設定したものであり、妥当であると判断している。

男女間の時給格差は

平形玉緒 補足資料において男女間の平均時給に差が見られた。最低賃金引上げに伴う見直しのなかでも差が残っていることに疑問がある。勤務条件などが同じであれば同一の賃金とすべきではないか。また、結果として女性に不利益が生じているのであれば、是正に向けた対応が必要ではないか。

地域振興課長 施設側に確認したところ、性別を理由とした賃金設定は一切行っていない。男女間の平均時給に差が生じている理由は、勤務年数や担当業務、資格の有無、勤務条件などの違いによるものである。

平形玉緒 最初の出発点から男女差があるのは到底見過ごせない。早急に検討し、議会に報告してほしい。

地域振興課長 必要な対応については、振興公社と早急に検討する。

収益力アップし、経営の健全化を

山口英司 提出された2026年3月末の両施設の試算表によると、「いぶきの湯」で約304万円、「ふれあいプラザ」で約1,120万円の当期赤字となっている。

両施設ともに売上高に対する労務費と水道光熱費の合計割合が極めて高く、（いぶきの湯105.66%、ふれあいプラザ91.20%）本業で利益が出ない厳しい状況である。

料金改定は収益確保のためやむを得ない手段と理解するが、村としてこの状況をどう改善していくのか、料金改定の効果も含めて方針を伺いたい。また、村は計数管理を徹底し、経営に積極関与して健全化を図るべきだ。

地域振興課長 両施設の経営が大変厳しい状況にあることは認識している。赤字の主な要因は、近年の物価高騰や燃料費・電気料金、人件費の上昇による運営コストの増加だ。

今回の料金改定により、両施設合わせて年間726万円の増収効果を見込んでおり、赤字縮減に一定の効果があると考ええる。

しかし、料金改定のみでは不十分なため、今後は指定管理者と連携し、村内外への情報発信やイベント等の連携による利用者の拡大・リピーター確保を図る。同時に、設備運用の見直しによる光熱費削減など、支出抑制にも努めたい。

山口英司 答弁にあった増収効果や利用者拡大、支出抑制などの取り組みを、ぜひ、実効性のあるものとして頑張ってもらいたい。

赤字を単に村が補填するだけでは、温泉施設ではなく福祉施設になってしまう。そうした事態を避けるためにも、改めて計数管理を徹底し、収益力アップを含めた能動的な経営関与によって施設経営の健全化を図るよう強く求める。





村営住宅建設で民間のノウハウ

飯塚武久 村営住宅建設事業の予算計上項目が、継続費用から債務負担行為に変更になった理由は。

建設課長 当初予算編成時には通常の工事発注方式を考えていたが、その後の詳細検討により、工期の短縮、リスク管理と維持管理を含めた建設コストの縮減、更には公側の事務手続きの簡素化など多くの効果が期待できる「一括発注買取型」に変更することになった。

これに伴い契約や支出の方法に合わせて、予算計上項目の変更を行った。

飯塚武久 今回採用した「一括発注買取型」は民間企業のノウハウを活用する、言わば公民連携の一つではないかと思う。

本村においては、今後、多くの公共施設の再編整備が必要になって来ると思う。その際には是非、この手法に限らず、公側の足りないところを民間の力・知恵を生かせるような方法を取り入れるなど、慣例にとらわれず、できるだけ効率的・効果的な事業執行が出来るよう、引き続き新たな方式にチャレンジしていてもらいたい。



喫煙所移設の目的と防火対策は

渡邊裕治 今の喫煙所は温泉や直売所へ向かう人の通る場所にあり「受動喫煙」のリスクが高い。

今回の移設は受動喫煙の被害を防ぐためのものか。また、新しい場所の構造や費用は。

地域振興課長 ご指摘の通り、誰もが安心して利用できる環境づくりが目的だ。バイク駐車場横の花壇の一部に、パーテーションで区切った囲いで喫煙所を設ける。予算は工事費などを含め85万円を計上した。

渡邊裕治 設置予定場所は風が強い。煙が周囲に広がらない工夫や、景観への配慮はあるか。

また、近くの木や枯れ草への引火といった火災リスク対策は。

地域振興課長 景観は近隣サービスエリアの設置例を参考にし特段の工夫はない。風の影響の調査はしていないが、強風対策は業者に確認し必要なら対応する。床をコンクリートにするため、火災への特別な対策は考えていない。

渡邊裕治 火災リスクは、総務課などとも協議し万全を期すべきだ。

また、何でも村の財源をあてにする指定管理者の「甘え」を感じる。予算の必要性をどう線引きし、経営努力をどう促すのか。

総務課長 今回は、受動喫煙防止のために予算を認めた。ただ、要望があればすぐに村のお金で穴埋めする姿勢には問題もある。

今後、住民からより厳しい目で見られていることを伝え、管理側に努力を促していく。

武道館での剣道と卓球の共用は

渡邊裕治 中学校卓球部の活動場所を村民体育館から武道館へ移転することに伴う、今回の補正予算施設修繕料99万円の具体的な使途と内訳を伺う。

教育課長 今年度、卓球部に7名の新入生を迎え、部員が11名に急増した。従来の場所では手狭になったため、予定を前倒しして武道館を全面的に使用する必要が生じた。

予算の具体的内容は、まだ修繕が済んでいない残り13箇所のカーテンおよび経年劣化したカーテンレールの全面的な交換費用である。

渡邊裕治 活動場所の移転にあたり、当初の生徒の需要見込み（予測）はどうだったのか。

また、武道館は剣道等で裸足で使用する場所であり、重量のある卓球台の移動・設置による床面の傷やささくれは怪我に直結する。床面の保護対策と一般利用との安全な共有について伺う。

教育課長 当初は前年度の部員数（4名）から倍増程度と予測し、村民体育館で対応可能と考えていたが、学校側と「増員時は武道館へ」との方針を共有していたため迅速に移転を決断した。

武道館の床面保護については、キャスター付き卓球台を細心の注意を払って移動させるとともに、部活動の前後には床面状態を確認するなど、安全対策と管理を徹底していく。

子どもたちの部活動、剣道の一般利用と、安全な共有ができるよう管理していく。



議会広報は100号を迎えます

住民の皆様の写真で彩る
「みんなで作る記念号表紙」

議会広報キャラクター

STEP 1: 写真を撮って送る(顔写真)



STEP 2: 写真を組み合わせる



名前を発表します

次号は記念すべき「議会広報100号」を迎えます！

特別企画・住民の皆様の写真で彩る「みんなで作る記念号表紙」を企画予定です。

詳しくは、議会広報と一緒に配布される募集要項をご覧ください。

さらに、「議会広報キャラクター」の名前もついに発表します！



村長にきいてんべえ！

一般質問

定例会において議員が行政全般にわたり村長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて、報告・説明を求めることをいいます。
なお、効率的かつ充実した議会運営を行うため、通告することになっています。

- | | | |
|----|----------------------------|----------|
| 01 | 自然を守り、村民の声をいかに集約するか | 後藤 肇 議員 |
| 02 | 地元商工業者への支援の拡充を | 渡邊 裕治 議員 |
| 03 | 体制が悪い、仕事のやりっぱなし | 唐澤 徳治 議員 |
| 04 | 「小さくても輝く自治体フォーラム」で全国にアピールを | 松井 陽威 議員 |
| 05 | 村内の防犯カメラ設置状況は | 山口 英司 議員 |
| 06 | 村民が主役となる村づくりとは | 飯塚 武久 議員 |

一般質問の質問・答弁全文は、議会ホームページの会議録からご覧いただけます。



後藤 肇 議員

01

自然を守り、村民の声をいかに集約するか

【村長】住民の意見が第一、対話を重ねる

〈議員〉 公約にもあった「村の財産である自然を大切に、いかに村民の声を集約していくか」を伺う。

〈村長〉 村は、豊かな自然環境に恵まれ、四季折々の美しさが息づく「宝の山」である。この田畑や山林を守るためには、村民と行政が一体となって取り組んでいかなければならない。

公共施設については、役場庁舎の移転建て替えは多額の財政負担を伴う大規模プロジェクトであるため、早急な判断は避けてゼロから見直す。

観光資源である「ふれあいプラザ」および「いぶきの湯」の温泉施設は、老朽化への対応が急務であると認識している。これについては、他の公共施設整備と併せて計画的に検証し判断していく。

義務教育学校については、これまでの検討結果や地域における議論の経緯、流れを尊重したいと考える。

上毛カントリー倶楽部跡地の利用問題は、持続可能な地域づくりを進める観点から、個人的には環境配慮型の利用が望ましいのではないかと考えている。本件を進めるにあたっては、何よりも地主や近隣住民の意見が第一である。

02

地元商工業者への支援の拡充を

【村長】スピード感を持って具体化を図る



渡邊 裕治 議員

〈議員〉 村内商工会の会員数は115事業者と減少傾向にあり、物価高やデジタル格差、法規制の「三重苦」で地域経済のインフラは深刻な危機にある。振興公社や外部誘致には手厚い一方、地元の既存事業者への支援は一時的で産業間の格差が大きい。

農業分野で成果を上げている「紙の申請で完結するシンプルな仕組み」を商工業へ応用し、村独自の恒久的な小規模事業者向け設備更新補助金を創設すべきだと考えるが、村長の認識を伺う。

〈村長〉 厳しい経営環境は認識しており、小規模事業者が活用しやすい支援の必要性も理解している。

農業分野の支援スキームの応用可能性を検討し、商工会と連携して現場のニーズ把握に努める。財政状況を踏まえ、設備投資だけでなく創業や事業承継なども含めた総合的な振興策を検討していく。

〈議員〉 公社や外部人材への二重投資に見える予算がある一方、地元業者への支援が少なすぎる。創業支援等の議論と一緒に時間をかけるべきではない。今、苦しんでいる既存事業者を守るため、使いやすい「設備更新支援」を最優先の独立施策としてスピード感を持って具現化すべきだ。

〈村長〉 既存事業者の設備更新支援は重要課題であり、創業支援等の枠組みとは明確に区別して検討を進める。利用しやすく実効性の高い仕組みとなるよう、優先度の高い施策として必要な予算措置を速やかに検討し、スピード感を持って具体化を図る。

〈議員〉 前向きな答弁に感謝する。「スピードこそ最大の支援」であり、一日も早く簡素で実効性の高い制度を迅速に形にするよう強く要望する。



唐澤 徳治 議員

03

体制が悪い、仕事のやりっぱなし

【村長】今年度中に機構改革を検討する

〈議員〉 村の組織体制は責任の所在が曖昧で成果の検証も甘い。補正予算の安易な計上、損害賠償事案への緊張感の欠如、視察研修の成果の見えにくさは民間では通用しない。「公務員だから許される」体質を生んでいないか。

また、土地開発等のハード事業は、専門性と責任体制を一致させるため地域振興課から建設課等へ移管すべきだ。

補正予算の検証、損害賠償時の責任の明確化、視察の成果管理、ハード事業の所管見直しを、村長はいつまでに、誰の責任で具体化するのか、期限を切った決断を求める。

〈村長〉 誰の責任かと言えば、それは村長の責任である。補正予算は総務課の査定を経て厳しく判断し、重要な案件は資料を作成し予算審査で説明する。

損害賠償は事案ごとに早急に検証報告をまとめ、組織として責任の所在を明確にし再発防止を図る。

視察研修は、村の施策に関わる重要なものは定期的に成果を担当者らから直接村長に報告させる。

ハード事業の所管は、課長会議等で全庁的に機構改革について検討する。事務分担については、今年度中に結果をまとめ、来年度の実施を目指す。

これらは必要に応じ、議会に報告したい。

〈議員〉 新村長には、今までの慣れ合いとは違う新体制での行政を村民は皆、期待している。

執行部、議員はもちろん、高山村を良くするためなら村民は皆、協力を惜まない。

できることからいち早く実行してもらいたい。

【村長】村の特色を積極的にアピール



松井 陽威 議員

〈議員〉 来年、本村が開催地となるフォーラムにおいて、高山村を全国にアピールするための、現時点での具体的な構想を伺う。

〈村長〉 本村で開催されるフォーラムの内容は、会の事務局と協議をして決めていくことになる。

現時点での分科会のテーマとしては、「有機農業の推進」「特徴のある子育て支援や教育施策」「移住定住の推進」「協力隊の活動内容」が考えられるが、今後、更に検討する。

〈議員〉 今後、この村として、重要な課題と考える「村独自の特産品づくり」、また、「子どもたちが出ていけないための村づくり」この2点を加えていただきたい。

また、参加自治体へのアピール事項として、「県立ぐんま天文台」とのタイアップを提案したい。

極端な例だが「イルミネーション事業」を廃止するなど「人工光」を極力減らし「光環境条例」の遵守を徹底し、「星の村たかやま」を内外にアピールするのも一計では。

今後、小さな自治体が生き残って行くためには、独自の路線をもって他との差別化を図る「工夫と覚悟」が必要と考えるが、いかがか。

〈村長〉 議員からは、様々な提案を出していただいた。今後の参考とさせていただく。



山口 英司 議員

【村長】公共施設で合計 45 台を設置済

〈議員〉 公共施設における防犯カメラの設置は、犯罪抑止と利用者の安全確保に欠かせない。村内各施設における設置状況を伺う。

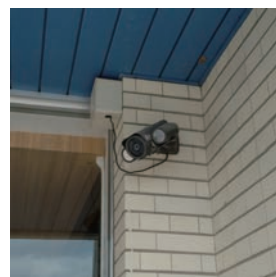
〈村長〉 村が管理する公共施設等の防犯カメラ設置状況は、ふれあいプラザ・さとのわを含む「道の駅中山盆地」周辺に27台、保育所を含む保健福祉センターに2台、こども園に4台、小学校に2台、中学校に4台、主要道路沿いや交差点などに6台の計45台である。

しかし、役場庁舎やいぶき会館、いぶきの湯、みどりの村には設置されていない。

防犯カメラは犯罪の抑止や早期解決に役立つ可能性が高いと認識している。今後は費用対効果を考慮し、設置されていない施設への設置や、不足している施設への追加設置を検討していく。

〈議員〉 近年、自治体窓口でのカスタマーハラスメント（カスハラ）や暴力などが全国的に問題視されている。公共施設の防犯カメラは、村の安全を守るインフラとして欠かせない。

特に、防犯カメラの設置がない役場庁舎、いぶき会館、いぶきの湯、みどりの村への新規設置を前向きに検討されたい。



06

村民が主役となる村づくりとは

【村長】公共施設の整備を村民との対話で



飯塚 武久 議員

〈議員〉 広報誌で村長は「村民が主役となる村づくり」の方針を述べている。今後、少子高齢化が進み、財政や人材の不足が想定される中で益々重要になると思うが、改めて考えを伺う。

〈村長〉 「村民主役」を村政の根幹に据えている。少子高齢化に伴う財政悪化など、村を取り巻く状況には強い危機感を持っている。しかし、厳しい時代だからこそ行政主導の画一的な施策ではなく、村民や議員各位の知恵と活力を生かした村づくりが必要だ。

すべてを行政が抱え込むのではなく、地域で支え合い、自ら地域を良くしていく「自助」の精神を行政が後押ししていくことが鍵になると考える。

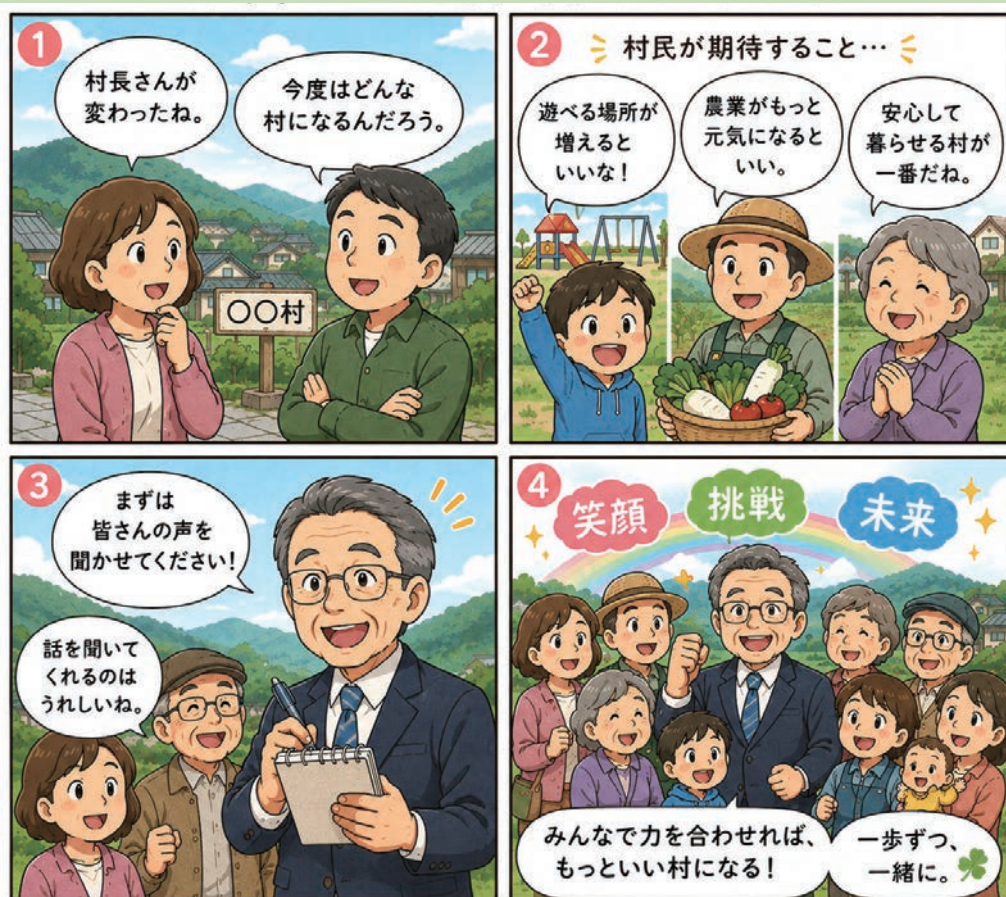
〈議員〉 その考えのもと、最重要課題である公共施設の老朽化やニーズに合わせた整備再編に対応するため、まずは施設の実態を早急に把握すべきだ。

村民との対話を通し、本当に望まれる計画を実行するための体制づくりを最優先で行ってほしい。

〈村長〉 施設の実態を正確に把握・分析することが出発点だ。これからの施設のあり方は行政だけでなく、議員各位と情報を共有し議論を重ねていく。

今年度は「高山村公共施設等総合管理計画」の改定を予定している。限られた財源で持続可能な村政を維持するためにも、村民の意見を聞きながら整備の優先順位を定め、長期的な視点で計画を実行していく。

新たな景色がはじまる



#政治家の寄附は禁止

有権者が求めることも**禁止**されています

これらのものも、政治家の寄附**禁止**の対象となります

地域の運動会、スポーツ大会
への差し入れ、
飲食物の差し入れ



病気見舞い



お祭りへの寄付・差し入れ



落成式・開店祝い等の花輪



自治会の集会・旅行等への
催し物への寸志、飲食物の差し入れ



葬式の花輪・供花



秘書等が代理で
出席する場合の
結婚祝い



お歳暮・お年賀



秘書等が代理で
出席する場合の
葬式の香典



#みんなで徹底しよう「三ない運動」

贈らない!
求めない!
受け取らない!

入学祝い・卒業祝い



議員研修

地域の課題解決・議員の資質向上のため、
各種の研修へ参加しています。

令和 8 年度町村議会議長・副議長研修会



研修参加者の感想



研修に参加し、全国の町村議会議長・副議長との交流は大変貴重で有意義な経験であると思う。近年の人口減少問題は全国規模においての最重要課題であり、この難局を生き抜くには、男女共同参画による様々な方策を提言していくことが必要であると思われる。

議長 平形富二夫

5月26日、東京都・東京国際フォーラムホールAにおいて行われた、「令和8年度町村議会議長・副議長研修会」に参加しました。研修会では、3つのテーマについての講演、そして、宮城県蔵王町議会の女性議員3名をパネリストとしたディスカッションが行われました。

- 「地方創生の先行き - 地域未来戦略とともに」
一般財団法人地域活性化センター理事長 林崎 理 氏
- 「人口減少社会における外国人材の確保・育成の実践」
東海大学教養学部人間環境学科教授 万城目 正雄 氏
- 「男女共同参画で地域を元気に～人口減少社会を生き抜く方策～」
京都女子大学学長 竹安 栄子 氏
- 「女性模擬議会の取組～町制施行69年の空白を経て、
女性議員の誕生・新しい風が吹く町へ～」
モデレーター：京都女子大学学長 竹安 栄子 氏
(登壇者) 宮城県蔵王町議会 藤澤 麻衣子 氏
宮城県蔵王町議会 今 千佳 氏
宮城県蔵王町議会 伊藤 雅代 氏



パネルディスカッションの様子



全国町村議会議長会では「住民の皆さんに知ってほしい議会の役割と議員の仕事」パンフレットを作成しました。令和7年7月1日現在、町村議員の平均年齢は64.9歳、男性の割合は85.4%となっています。多様性ある議会の実現のためには若者・女性議員の増加が求められており、ホームページで情報を提供しています。

興味のある方は、是非、アクセスください。



全国町村議会議長会
ホームページ

2026年4月から6月までの 議会活動 をお知らせします

- 4月3日 議会広報編集特別委員会
- 7日 小学校入学式
- // 中学校入学式
- 10日 こども園入園式
- // たかやま未来センターさとのわ・施設視察
- // 議会広報編集特別委員会
- 12日 第十二旅団創立二十五周年・相馬原駐屯地設立六十六周年記念行事（榛東村）
- 14日 議会広報編集特別委員会
- 20日 議会広報編集特別委員会
- 23日 全員協議会
- 25日 定例監査



小学校入学式



全員協議会

- 5月11日 議会事務局長・事務局職員研修会（前橋市）
- 12日 議会運営委員会（臨時会）
- // 令和8年第1回臨時会・本会議
- 14日 吾妻郡町村議会議長会定例総会（長野原町）
- 20日 吾妻振興局懇談会（中之条町）
- 22日 議会運営委員会
- // 高山村文化協会定期理事総会
- 25日 群馬県町村議会議長会臨時総会（前橋市）
- // 町村議会議長・議会事務局長研修会（前橋市）
- 26日 全国町村議会議長・副議長研修会（東京都）
- 29日 全員協議会

- 6月1日 教育長就任式
- 3日 令和8年第2回定例会①・本会議
- 4日 議会広報編集特別委員会
- 5日 消防ポンプ操法競技大会練習激励
- 9日 令和8年第2回定例会②・本会議
- // 環境美化活動
- 10日 議会広報編集特別委員会
- 15日 議会広報編集特別委員会
- 21日 吾妻郡消防ポンプ操法競技大会（中之条町）
- 25日 高山村社会福祉協議会評議委員会
- // 議員懇談会
- // 議会広報編集特別委員会
- 26日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会
- // 吾妻郡林業振興協会総会
- // 吾妻東部衛生施設組合議会（中之条町）



吾妻郡消防ポンプ操法
競技大会

特集

定例会

一般質問

委員会

議会の動き

お知らせ

定例会のお知らせ

令和 8 年第 3 回定例会

(本会議の予定)

初 日 9月2日(水) 午前10時～

一般質問 9月3日(木) 午前10時～

最終日 9月15日(火) 午前10時～

◇議会を傍聴してみませんか◇

傍聴席の出入りは自由で、本会議中でも入退室ができます。(定員18名/先着順)

最新情報は、議会ホームページにてお知らせしています。スマートフォン等からは表紙の二次元コードからどうぞ。



広報委員の取材日記

道の駅から見える「田んぼアート」には連日、多くの人が訪れています。

今年は、県立安中総合学園高校の皆さんも田植えに参加してくれました。

実は、毎年実習で「高山村の田んぼアート見学」に来ていたそう。村側から「一緒に田植えを」と呼びかけ、実習を兼ねた共同作業がついに実現！

若き力が加わった力作となりました。

道の駅から、稲が育つ様子を是非、ご覧ください！！



ご意見・ご要望などはこちらから

今回発行の99号についての感想や、今後、議会広報の特集で取り上げてほしい内容などございましたら二次元コードを読み込んで「専用入力フォーム」よりお送りください。

今号についての意見募集は、令和8年8月31日(二次元コード有効期限)までとなります。



Vill-Takayama Council NEWS TsuNaGu

議会広報つなぐ vol.99

2026(令和8)年8月1日 発行 通算99号

発行：群馬県高山村議会 編集：議会広報編集特別委員会 発行責任者：議長 平形富二夫

〒377-0792 群馬県吾妻郡高山村大字中山2856-1 Tel 0279-63-2111(代) FAX0279-63-2768

[群馬県高山村議会]で[検索] E-mail info@vill.takayama.gunma.jp